

史跡亀ヶ岡石器時代遺跡発掘調査報告

令和3年7月27日に「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に登録されてから、1年を迎えようとしています。今月号では、令和3年度に教育委員会が実施した史跡亀ヶ岡石器時代遺跡の発掘調査について、木戸学芸員がまとめた調査報告をご紹介します。当時の人々がどんな暮らしをしていたか、皆さんも想像をめぐらせてみてください。

市教育委員会文化財課 木戸奈央子 学芸員

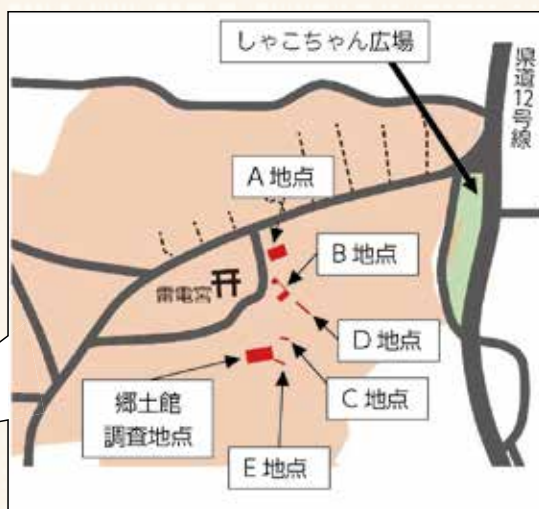
発掘調査の経緯

亀ヶ岡遺跡は、これまで造形的に優れた土器や土偶が多数出土する南北の低湿地を中心に調査されてきました。一方で、台地上は宅地化が進み、遺跡全体の内容が十分には把握されてきませんでした。こうした中で、昭和57年に青森県立郷土館によって台地の南の縁で発掘調査が行われた結果、縄文時代晩期のお墓が多数確認され、台地上での縄文時代の暮らしが明らかになりました。

平成20年以降、市教育委員会では台地上の調査を進めてきました。その結果、台地の北側にも縄文時代晩期のお墓が多数確認され、台地中央部では縄文時代晩期から弥生時代前期にかけての遺構（生活の痕跡）も見つかりました。台地の北西部では広範囲にわたり縄文時代前期から晩期にかけての遺構・遺物が確認されました。特に、平成21年度には大地の北西端部で縄文時代晩期の竪穴建物跡1軒を確認しています。

令和3年度は、将来的な遺跡の整備に向けて、お墓の広がるエリア（墓域）や台地と低湿地をつなぐ斜面地の状況を確認するため、台地中央部から南縁辺部の6地点（雷電宮周辺）を調査しました。

発掘調査場所



調査成果

【台地南縁辺部の調査（郷土館調査地点・C地点）】

昭和57年度の青森県立郷土館調査地点を再発掘し、過去に調査された土坑墓群などの位置を記録しました。過去の調査地点を見つめるために、範囲を広げて掘削したところ、新たにロームマウンド（土を盛り上げて塚状にしたもの）を伴うお墓を確認しました。C地点でも、上面にロームマウンドを伴うお墓を確認しました。お墓には、マウンド上に玉が出土したものが、石器を立てていたものが見つかりました。

この調査地点では、これまでに分かっていたエリアよりさらに東側にも、墓域が広がっていることが分かりました。また、亡くなった人の埋葬の仕方にも新たな発見があり、埋葬後にも道具やアクセサリを供えたことが注目されます。

【斜面地の調査（D地点・E地点）】

D地点では、後世の人によって手が加えられており、削られてしまっていたましたが、E地点では、台地の際まで遺構を確認しました。

E地点の調査の結果、墓域は斜面まで広がらない

ことが分かり、また、斜面に当時の道具が捨てられた様子も確認できませんでした。台地と低湿地をつなぐ斜面地の使われ方については、今後更なる確認が必要です。

【台地中央部の調査（A地点・B地点）】

台地中央部では縄文時代晩期の終わりから弥生時代前期にかけての遺構や遺物を確認しました。

特にB地点では、小さな穴が列状に並んだ遺構や溝状の遺構などが見つかったほか、同時期の土器や石器など多数の遺物が出土しました。世界文化遺産に登録が決まった7月27日には、土偶の上半身も見つかっています。

この調査地点では、縄文時代晩期のお墓は見つかりませんでした。弥生時代前期の遺物や遺構が見つかったことにより、弥生時代まで利用され続けた亀ヶ岡遺跡の様子がより明らかになりました。

まとめ

令和3年度と過去の調査結果から、台地上の「墓域」には、いくつかのまとまりがあることが推測できます。墓域が複数あることは、「共同墓地」としての亀ヶ岡遺跡の性格を考える上で、重要な情報です。今回追加されたお墓の情報を整理し、遺跡における墓域の特徴を明らかにすることが課題となります。

亀ヶ岡遺跡は、縄文時代晩期が主要な年代ですが、これまでの調査から縄文時代前期から弥生時代前期までの長期間に及ぶ遺跡であることが分かっています。遺跡全体における人々の暮らしの変遷を明らかにしていくことも今後の課題です。



マウンド上に置かれた玉類



マウンド上に石器が置かれた土抗墓



ローマウンドを伴う土抗墓



この土偶は世界遺産登録の日（7/27）に出土しました！

B地点で出土した土偶



B地点の列状に並んだ遺構



斜面地（E地点）の調査の様子

リニューアルした縄文遺跡案内所で縄文を体験しよう！

7月2日、しゃこちゃん広場南側にある縄文遺跡案内所がリニューアルオープンしました。従来のパネル展示に加え、遺跡周辺地形の立体模型や映像視聴コーナーを新たに設置。隣には縄文関連グッズなどのお土産が購入できる「しゃこちゃんショップ」もオープンしました。

案内所には遺跡ボランティアガイド「つがる縄文遺跡案内人」が常駐し、ガイド活動を行っています。遺跡をご見学の際はぜひご利用ください。

【縄文遺跡案内所】 開所時間：9時～17時

【しゃこちゃんショップ】 営業時間：土日祝日の9時30分～17時

【遺跡ボランティアガイド】 活動日時：土日祝日の10時～15時

※8月31日(水)までは平日もショップの営業と遺跡のガイドを行います。

※冬期間（12月～3月）は案内所、ショップおよびガイドをお休みします。

【駐車場のご利用】 駐車場は案内所南側にあります。田小屋野貝塚には駐車場がありませんので、駐車場から徒歩でご移動をお願いします。遺跡見学以外の目的でのご利用はお控えください。

【問い合わせ先】 案内所・ガイドについては文化財課 電話49-1194（内線616）、ショップについては観光・ブランド戦略課 電話42-2111（内線432）



縄文遺跡案内所としゃこちゃんショップの外観



新たに設置した遺跡周辺地形の立体模型